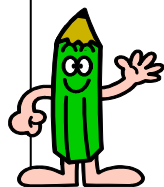




カンムリウミスズメ



今月は、重点課題である「学習習慣の確立」のために、家庭学習での勉強の方法で「家庭での学習はこうしよう!」について、教育研究所おすすめの「4つの工夫」を紹介します。各家庭では、子ども達がこのような家庭学習ができているかどうかをチェックして、できていないようだったらアドバイスを、できているようだったらほめて励ますなどの指導をお願いします。

家庭での学習はこうしよう!

学習のきまり

工夫1 学習のきまりをつくっておくと、迷わずに勉強できます!

- つくえの上をきれいに片づけ、学習に使うものだけを出しましょう。
- 下じきやじょうぎを使って書きましょう。
- 時間を決めて、集中して学習しましょう。
- いま、授業で学習しているところは、少しずつでも毎日するようにしましょう。
- わかっているところだけではなく、苦手なところにも取り組むようにしましょう。
- ドリルや問題集は必ず答え合わせをして、まちがえたところをやり直しましょう。
- わからなかったところは、家の人や先生、友達などに聞くようにしましょう。



学習の時間

工夫2 勉強時間の目標を決めると、がんばることができます!

- 曜日ごとに学習をはじめる時こくを決めましょう。
- ※ できるだけ夕食前にするようにしましょう。
- ※ 見たいテレビや習い事、部活動のことも考えて決めましょう。



粉 爛	爛		僂	斲	章	圳	漆
	皓	皓	皓	皓	皓	皓	皓

- 学習の時間は、下の表を参考にして決めましょう。

励 采	扭 采	采	采	殊1	采	皓 励 愧
励 愧	皓	皓	皓	皓	皓	皓

門川町の子どもの学力向上をめざして！

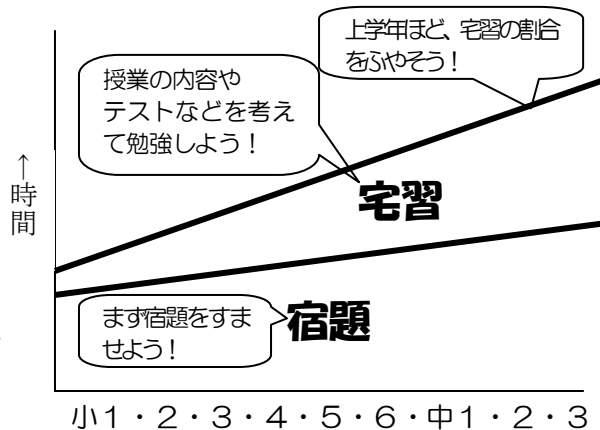
(門川町教育研究所は、学力向上のための情報発信や提言を行っています。)



学習の時間

工夫3 上学年になるにしたがって、計画を立てて自分の勉強をしよう！

- 小学1・2年は、宿題が中心となります。終わったら、家の人に見てもらうようにします。
- 上学年になるにつれて、宅習（自分で考えた学習）の割合をふやします。
- 中学生は、中間テストや期末テストなどの時期を考えて、計画的に学習することを大切にします。



体を使った学習

工夫4 目・耳・手を使って、しっかり勉強しよう！



- 声に出す 大切なことは、何度も声に出して覚えます。
- 線を引く 色分けして線を引き、一目でわかるようにします。
- 書き出す 2度・3度書いて覚えます。
- 押さえる 押さえて読む、書くようにします。

体を使って、2度・3度と繰り返し練習して覚えます。

目だけを使って勉強すると単調になり、なかなか身につきません。読んだつもりでも読めていません。口や手、耳など、体を使って勉強することが大切です。

教育研究所からのアドバイス

家庭での学習習慣づくりは、小学校低学年では、保護者の指示によって「めあて」や「方法」を決めて、がんばらせましょう。しかし、学年が進むにしたがって、保護者のアドバイスや協力をもとにしながら「自分でめあてを決めて」、努力させることが大切です。さらに、小学5・6年や中学校では、自分の学習結果を考えて、自分自身で目標を立てて、努力する必要があります。人に支えられた学習（他律的な学習）から、自分で考えた学習（自律的な学習）に高めるようにしましょう。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）
63-1566

~~~~~返信欄（「ふれあい」への返信がありましたら、担任の先生へお届けください。）~~~~~